

令和2年度 学校自己評価表（計画）

学校運営実施計画		
学校運営方針	<p>1 生徒一人一人の進路希望の実現のために、組織的・計画的な教育活動を展開することで、生徒・保護者、地域から必要とされ、信頼される学校づくりを進める。</p> <p>2 生徒が安全に、かつ安心して学べる環境を整備するとともに、自他共に、人の命の大切さを認識させる教育活動を展開する。</p>	
昨年度の成果と課題	重点目標	具体的目標
<p>・昨年度、学校運営方針に基づいた4つ重点目標、具体的目標の達成に向けた取り組みにより、生徒の多様な進路の実現を達成することができた。</p> <p>・各学年で取り組むキャリアデザインの活動、企業見学、学校見学、介助体験（1学年）、インターンシップ（2学年）等の体験的活動により、生徒の勤労観・職業観が醸成され進路選択の一助となり、コミュニケーション能力が高めることができた。就職では企業訪問を実施するなかで新規企業からの求人が増加した。</p> <p>・2020年から大学入試が大きく変わることから、1年生からポートフォリオの導入したが、今後は全校体制での進路指導の強化が課題である。</p>	<p>1 基礎学力の定着とともに、多様な学びを促進する授業づくり</p>	<p>・質と量の調和の取れた学習指導によって、「知性」としての確かな学力の育成を図る。</p> <p>・「基礎・基本」を身につけさせる学習と、「知識・技能を活用する力」や「考える力」を高める学習をバランス良く展開する。</p> <p>・観点別評価を取り入れることで、定期考査の成績のみならず、生徒の学習に対する取組み全般を総合的に評価する。</p> <p>・各教科で主体的・対話的で深い学びが実現できるよう、アクティブ・ラーニングやICTの活用を積極的に取り入れ、課題を解決する力を育む。</p> <p>・外部機関（上越教育大学等）との連携を図ることで、より一層の授業改善に取り組む。</p> <p>・学年進行に応じた適切な課題を課すことで、家庭学習習慣の定着、及び家庭学習時間の増加を図る。</p> <p>・各教科・科目のシラバスを作成し、適切で計画的な教科指導を行う。</p> <p>・大学等の進学希望を実現させるために、各種推薦入試の指導、及びセンター試験、国公立大学受験対策の指導の充実を図る。</p> <p>・専門高校として、簿記をはじめとする各種の資格取得を支援する。</p>
	<p>2 生徒の自立意識の涵養と豊かな人間性の育成</p>	<p>・人とのかかわりを重視することにより、充実した学校行事、生徒会活動、ボランティア活動などへの積極的な取り組みを促し、その中で基本的な生活習慣や豊かな人間性を培う。</p> <p>・基本的な生活習慣を身につけることにとどまらず、商業高校生としてビジネスマナーを身につけ、その学びから将来の進路実現に役立つものとする。</p> <p>・生徒会役員などを中心として、生徒の自発的な活動により運営される体育的行事や文化的行事など校内の仲間とのかかわりを大切にしたい学校行事を実現する。</p> <p>・部活動の加入率向上、その他、生徒会活動や商業クラブの活動で、放課後にぎやかな学校にする。</p> <p>・徳性、品性の涵養し、生徒のための講話、行事なども実施し、高い目的意識を持った生徒の醸成する。</p> <p>・気になる生徒の様子について、いじめ等防止委員会、特別支援教育委員会を中心に、担任、学年、分掌、職員会議で情報共有する。</p> <p>・必要に応じて外部機関との連携を図り、各生徒に適切な支援を行う。</p> <p>・生徒に対しては、いじめの認識を深める働きかけをするとともに、教職員においては、校内研修を行うなど、いじめに対する対応を行う。</p>
	<p>3 生徒発達段階に応じたキャリア教育の充実</p>	<p>・進路選択における基礎的能力、生徒の勤労観・職業観を養成するため、各学年で取り組むキャリアデザインの活動、企業見学、学校見学、介助体験（1学年）、インターンシップ（2学年）等の体験的活動を積極的に実施し、自己理解を深化させる。</p> <p>・就職希望者には、職場訪問などを通して正しい職業観を確立させるとともに、職員も企業訪問を実施するなかで新規企業からの吸引確保に努める。</p> <p>・進学希望者には、多様な入試方法（一般受験、指定校推薦、公募推薦、AO入試等）で受験する生徒が多いため、学年と連携した生徒への働きかけを強化していく。</p> <p>・2020年からの大学入試改革に対応できるよう、全校体制での進路指導の強化していく。（1年生からポートフォリオの導入など）</p> <p>・さまざま体験・経験を個人の中で振り返るとともに、全校生徒間でも共有することで、進路実現を図っていく。</p>
	<p>4 特色ある教育活動の積極的な情報発信</p>	<p>・ホームページや一斉メール配信システムを活用し、安全・安心な学校運営に関する情報を提供し、家庭・地域との連携を図る。</p> <p>・進路に関する情報等を、生徒だけでなく保護者にも発信し、学校と家庭が連絡を密に取り、連携することによって、生徒の進路希望する実現する。</p> <p>・学校での取り組み（学校運営方針、学習活動、学校行事、部活動、進路実績、チャレンジショップ「R i k k a」、PTA活動、取得資格など）を随時発信し、学校・家庭・地域で連携した学校づくりを目指す。</p> <p>・学校PRの推進、地域イベントとの連携、交流を図る。（地域商店街のイベントや上越祭り・レルヒ祭など市関連のイベントに参加）</p>